

# リーダー層向け 業務品質改善・向上研修 提案書



株式会社ミライズ創研  
Mirise Creative Institute Ltd.

## 「組織の問題で苦しい思いをする人を日本中からなくしていきたい」



働き方改革を推進することは重要ですが、  
そのために経営者が「ガマンと忍耐」を強いられて  
いる状態を、私たちは「当たり前」とは考えていま  
せん。

持続的に成長し発展する「働きやすい組織」は、  
社員のためのみならず、経営者のためにも必要です。

私たちが本気で目指しているのは、  
「経営者も社員も、笑顔で働ける組織創り」です。

株式会社ミライズ創研  
代表取締役 森田満昭

# はじめに

「リーダー層向け 業務品質改善・向上研修」について、ご興味をお寄せいただき、誠にありがとうございます。

この研修プログラムは、リーダーのみなさまを対象としています。業務品質の改善と向上をテーマに、組織を自走型に変革し、効果的に運営するために必要なナレッジをお伝えします。

リーダー層にとって、組織を成功に導くだけでなく、組織自体が主体的に成果を生み出せるようマネジメントは不可欠です。しかし、このような自走型組織を構築するためには、多様な知識と適切な判断やスキルが求められます。

「リーダー層向け 業務品質改善・向上研修」では、多数のフレームワークを使ったワークによる参加型研修で、経営幹部及びリーダー層の皆様が実務に即座に役立つスキルを向上させ、自走型組織への一步をサポートします。

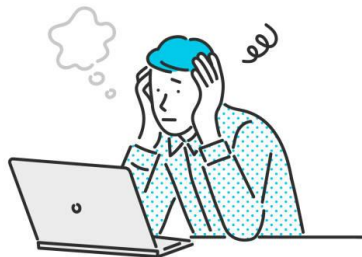
ぜひ、この機会に「リーダー層向け 業務品質改善・向上研修」をご検討いただき、組織の力強い発展にお役立ていただければ幸いです。

# 解決できる課題と期待される効果

業務品質向上と自走型組織の結びつきは、組織が持続的な成功を追求するために重要です。

## こんな課題はありませんか？

- 問題の他責化がまん延している
- 組織内でのコミュニケーションや情報共有不足がある
- リーダーシップ力が不足し、組織が自立できていない
- 課題解決力や問題解決スキルが不足している
- チームがうまく協力できていない
- 経営層のリーダーシップスキルに改善の余地がある



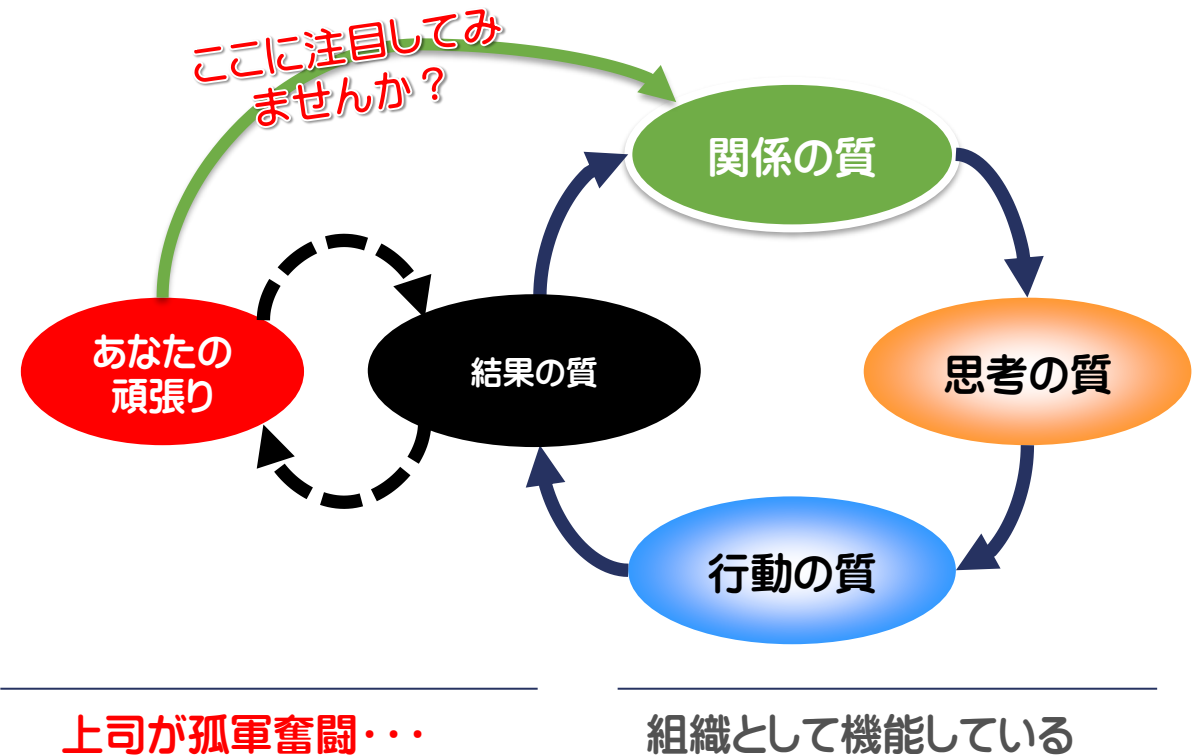
## 研修を導入すると・・・

- 問題を「自分ごと」視点で捉えることができるようになる
- コミュニケーション不足が改善し、情報共有が円滑になる
- 組織が自立し、リーダーシップが強化される
- 課題解決力や問題解決スキルが向上する
- チームが協力しやすくなり、協業が促進される！
- 経営層のリーダーシップスキルが向上する



# 組織の成功循環モデル

- 右の図は「組織の成功循環モデル」と呼ばれるもので、組織として機能している場合は、循環が回っています。まず、「関係の質」がよいと、「思考の質」が高まり、「行動の質」が高まり、その結果として「結果の質」が高くなることが分かります。これが好循環の場合です。
- ところが最初に結果の質を求めすぎると「関係の質」が低くなり、それに伴って「思考の質」「行動の質」が低下し、当然「結果の質」が悪くなります。さらに結果を求め続けると、対立が起きたりやあきらめの声が出てくることでさらに「関係の質」が悪くなるという悪循環が回り始めます。
- それはそれで問題なのですが、経営者やマネージャーは結果が出ない場合、責任感から自分がかんがって結果を出そうとします。これを孤軍奮闘といいますが、とても孤独でつらい状況です。
- この「組織がうまく機能していない状態」を改善し、組織パフォーマンスを最大化するために、まず「関係の質」に注目してそれを高めるところから始めませんか、というのがこの理論の提唱者のKim博士とミライズ創研の提案です。



# 研修概要

VUCAと呼ばれる時代にあって、企業において組織体質の向上が急務となっています。本研修では、講義と合わせて、リーダー層がいま「知りたいこと」「悩んでいる課題」などを発言していただきながら、参加者全員で考えていきます。

## 1. 心理学や脳科学など、多くの理論やフレームワークに基づいたワークショップ

本研修は、最新の心理学や脳科学の理論やフレームワークに基づいて設計しています。参加者はこれらの知識を学び、活用していくことで、自己成長や組織内における上司・部下の関係性を含めたコミュニケーション力向上に役立てていただけます。

## 2. 共感と協力を重視した対話型アプローチ

本研修は、「何時間もずっと一方的に聞くだけ」の講義とは違い、共感と協力を重視した対話型アプローチを採用しています。参加者同士が協力してアイデアを共有し、対話を行う機会を必ず設けています。

## 3. 学びを持続可能にする「定着」を重視

研修終了後も学びを継続しやすくし、リバウンドを防ぐことを目指しています。「定着」を意識した方法論を提供し、持続的な成長とスキルの習得をサポートします。

# 研修カリキュラム

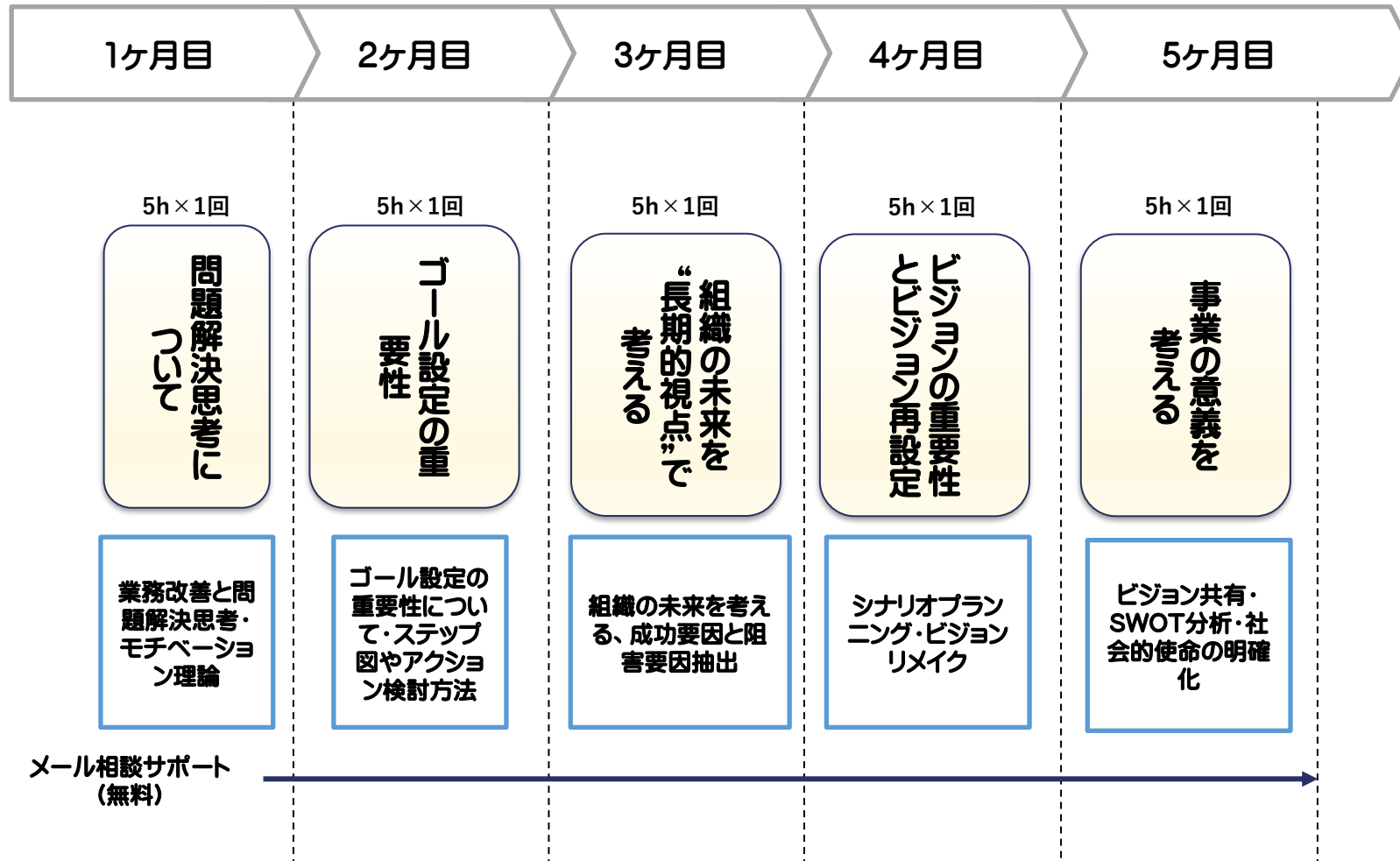
カリキュラムは、全部で5日間。それぞれ5h×1回実施します。  
また、研修実施期間中のみ、メールによる相談を無料で提供いたします。

カリキュラム詳細は別途資料をご参照ください

## 研修カリキュラム

- 1日目 問題解決思考について
- 2日目 ゴール設定の重要性
- 3日目 組織の未来を“長期的視点”で考える
- 4日目 ビジョンの重要性とビジョン再設定
- 5日目 事業の意義を考える

# 研修スケジュール





# 提供価格

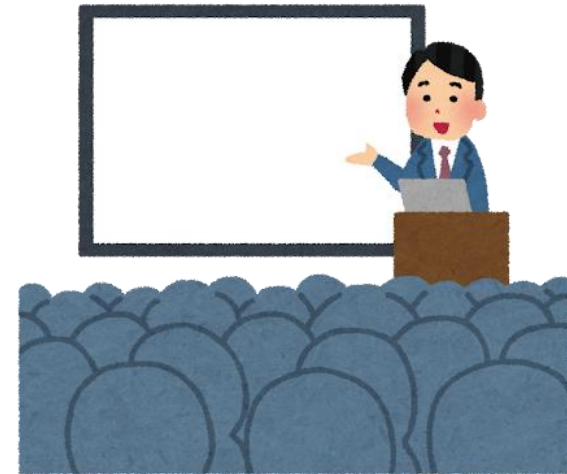


## 研修価格

359万

※1回のWSに30人まで

※30名を超える場合は日数を分けて同じ研修内容を提供します



## 提供方法

対面による集合研修

# 講師プロフィール

株式会社ミライズ創研 代表取締役

組織変革コーチ 森田満昭（もりたみつあき）

1957年、神戸市生まれ。マリスタブラザーズ国際学校卒。  
ロボット開発エンジニアの出身。

大手物流システムメーカーで30年間開発に携わり、特許17件を取得。

54歳の時、ヘッドハントにより大手企業への転職を果たすが、組織の内紛によりわずか1ヶ月で突然のリストラに遭う。

一家が路頭に迷う地獄の日々を経験し、「組織の問題で苦しむ人をこれ以上増やしたくない」という思いから、55歳で組織変革コンサルタントとして独立起業。組織変革支援を続ける中で、“利益が上がっても退職率が変わらない”という点に着目し、「経営者も社員も笑顔で働ける組織創り」を理念に掲げ、売上のみならず、職場満足度向上にもフォーカスした手法で組織変革を展開する。

フレームワークには、NLPコーチングや脳科学・心理学などを応用し、業界でも珍しい“経営者を巻き込みながら取り組む組織変革手法”が好評。職員数1200名の急性期病院や、社員数6000名の建材メーカー（東証プレミアム上場）など、一般企業だけでなく病院やものづくり企業の組織変革の支援に従事。支援した組織のトップの変容をベースに、組織力・業績の向上、多職種連携の実現、従業員満足度の向上、離職率の低下、労働生産性の向上などを実現。2018年より、「ミライズ流組織変革術 組織コンサルタント養成塾」を開塾。本質的な働き方改革を実現するためのリーダー、社内コーチ、組織コンサルタントの育成に情熱をかけて取り組んでいる。

2022年に発売した、著書「社員が自ら考え、動く 自走型組織の作り方」（幻冬舎）が新書ランキング1位を獲得



# メディア実績

## 雑誌 MAGAZINE

「月刊人事マネジメント」

- ・ 6回連載 2022.6-12月号
- ・ メイン記事掲載 2023.06月号

## 出版物 PUBLICATION

「社員が自ら考え動く 自走型組織の作り方」 (書籍)  
新書ランキング1位獲得

数多くの中小企業の組織変革をサポートした経験を事例とともにまとめた一冊。自走型組織へと改革するための方法をわかりやすく解説しました。幻冬舎より発売中です。



## Web WEBSITE

「THE GOLD ONLINE」 幻冬舎

18回連載 -指示しなくても成果が上がる！自走型組織の作り方-

## 講演 SEMINER 2023年分のみ

静岡函南町商工会「自走型組織の作り方」登壇

全日本民医連「法人トップ管理者のための経営講座」登壇

# 著書「社員が自ら考え動く 自走型組織の作り方」

新書ランキング1位を獲得！



指示しなくても  
成果が上がる！

上司も部下もストレスなく働ける！  
幹部、現場リーダー、一般社員の育成術

数多くの組織を崩壊の危機から救った  
凄腕コンサルタントが教える「自走型」への導き方



自走型組織とは、社員が自ら考え、動く組織のことを指します。  
多くの経営者にとって、細かく指示をしなくても社員が主体的に行動し、  
事業を前進させていけるような組織に成長することは一つの理想といえるでしょう。  
本書では数多くの中小企業の組織変革をサポートしてきた著者が、  
自走型組織へと改革するための方法を具体的な事例を交えて分かりやすく解説します。

「経営ビジョンを共有できる幹部がいない」  
「部署間に軋轢がありスムーズに仕事が進まない」  
「誰かが指示をしないと動かない社員が多い」  
多くの経営者がこのような悩みを抱えています。  
しかし、社員一人ひとりが率先して業務に取り組む自走型組織になれば、  
上司も部下もストレスなく働くことができ、生産性の向上、事業の拡大や創出と、  
さらなる組織の発展が可能となるのです。  
これまでに著者は、コーチングマインドをベースにした  
フューチャーサーチワークショップなど各組織に合った手法を活用し、  
メーカーや病院など多岐にわたる業界の組織改革を実現してきました。  
本書では、いかにして自走型組織へと成長すればよいのかについて  
「幹部の育成」「キーパーソンとなる現場リーダーの育成」「一般社員の意識改革」  
という3ステップを提案するとともに、  
自走型に生まれ変わり好転した事例を紹介しています。  
著者が培ってきた自走型組織の作り方はシンプルかつ実践的であり、  
人材育成や組織運営、ひいては組織の継続や収益に貢献するものです。  
中小企業経営者必読の一冊になっています。

# 会社概要



「ミライズ創研」という社名には、以下のような意味が込められています。



会社名	株式会社ミライズ創研
所在地	〒6510085 兵庫県神戸市中央区八幡通1-1-21 3階
電話番号	078-855-6555(代表)
ホームページ	<a href="https://mirise-soken.co.jp/">https://mirise-soken.co.jp/</a>
設立	2015年11月6日
資本金	300万円
事業内容	組織変革コンサルティング、スキルアップ研修事業、 コンサル教育事業、コーチングスクール運営事業

# お申し込み方法

下記までお問い合わせください

メールでお問い合わせ

**info@mirise-soken.co.jp**

会社名・氏名・メールアドレスを記載のうえ、お問い合わせください。  
担当者からメールでご連絡いたします

電話でお問い合わせ

**078-855-6555**

平日午前10時～午後5時（土日祝を除く）

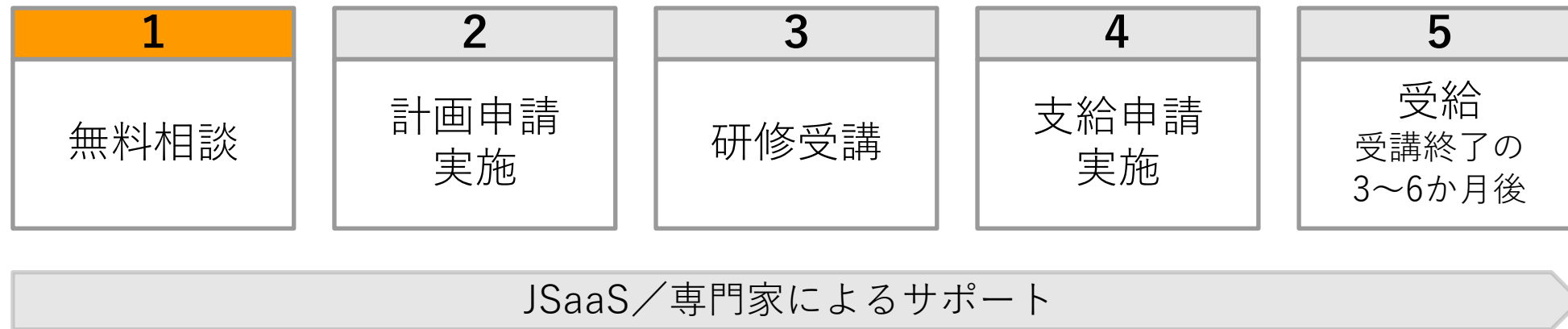
ミライズの幹部層育成研修では、研修で学んだことを実際の現場で実践をし、研修の場で検証し、内省するというサイクルを回すことで、あり方ややり方が「定着」するまでを研修の中でしっかりとサポートします。

# 別紙：助成金活用をご希望される方へ

研修金額の45%が国から助成

3つの助成金

全体の流れ 「無料コンサル」



必要書類

労務書類：就業規則、雇用契約書、出勤簿、賃金台帳、社員名簿